

仕様書

- 1 品 名 ハンドル式集密書架 一式
- 2 定 義 本仕様書は、放送大学附属図書館のハンドル式集密書架の納入に関わる仕様を定めるものである。
- 3 目 的 放送大学附属図書館にハンドル式集密書架を設置する。
- 4 納入場所 放送大学閉架書架室（西研究棟 3 階）
- 5 納入期限 令和 4 年 3 月 31 日
- 6 設置場所 別紙の場所に設置するものとする。

7 構 成

ハンドル式集密書架は、書架部と移動書架を動かすために必要な装置を有する走行部（台枠、ハンドルならびにレール等）により構成される。この内、レールは敷設済のものを利用し、下部転倒防止の耐震対策が機能すること。

8 仕 様

8-1 書架の種類、数量

種類	数量(台)	間口(mm)	奥行(mm)	高さ(mm)
複式固定 6 連 6 段	1	5,500~5,550	660~675	2,270~2,290
複式移動 6 連 6 段	10	5,500~5,550	660~675	2,270~2,290

※ 上記の奥行および高さは書架自体の大きさを示すものであり、8-3(14)で示す照明器具・レール・ハンドル部を含めない。

※ 納入場所の床の耐荷重は 11.76kN/m²。

8-2 共通事項

- (1) 製品は JIS S 1039 認証製品により製作されていること。また、ISO 9001 および ISO 14001 の認定取得工場で作成されていること。
- (2) 人体に触れる部分は切断のバリを残さない仕上げとすること。

8-3 書架部

- (1) 書架は支柱、書架板、書架受、天板、側板および台枠等により構成される複柱式書架であること。
- (2) 支柱は 35mm~45mm 角の C 型鋼または角パイプを使用し、板厚は 1.6mm 以上であること。

- (3) 書架板の上下移動調節幅は 25mm 以内であること。
- (4) 書架板は支柱面からはみ出さないこと。
- (5) 書架の各段の有効高さは 330mm 以上であること。また、各連に 6 段取り付けること。
- (6) 書架の上部 2 段には、図書の落下を防ぐ装置が設置されていること。
- (7) 書架板の奥行は 310mm 以上とし、その耐荷重は最大 60kg/段であること。
- (8) 1 連の幅は柱芯々 900mm とし、有効間口寸法は 854mm 以上 860mm 以下であること。
- (9) 複式書架の中間には背あたりを備えること。
- (10) 書架構造は、長期間の使用によっても歪みおよびガタが発生しないよう支柱が台枠にボルト止めされた一体構造であること。
- (11) 書架の剛性を強化するため奥行方向にラチス材を用い、間口方向はブレース構造であること。
- (12) 書架間の通路間隔は 1,000mm 以上確保されること。
- (13) 塗装は電着焼付塗装(水溶性ポリエステル樹脂塗料または熱硬化型アクリル樹脂塗料を使用)とし、ホルムアルデヒド発散等級分類 F☆☆☆☆に対応した塗料を使用すること。また、塗装膜厚は 20 ミクロン以上、塗装硬度は鉛筆ひっかき値で F 以上、塗膜密着性は基盤目試験による塗膜のはがれ 5ヶ所以内とする。ならびに、長期の使用に耐え得るよう、柱の内面も表面と同等の塗装が施されていること。
- (14) 書架上部に LED による照明器具(通路開時のみ点灯)が設置されること。なお、電源は既存の移動棚から流用し、照明器具を設置すること。また設置の際は電気工事の有資格者の指示のもと設置を行うこと。

8-4 走行部

- (1) 台枠は、長期間の使用によってもねじれ、歪みおよびガタが発生しない溶接構造であること。
- (2) 車輪は機械炭素鋼鋼材製のもので、長期間の使用でも変形することがなく、空転しない配慮および加工がされていること。また、脱輪を防ぐためフランジ付車輪とすること。
- (3) 斜行およびスリップを防ぎ、小さな力で簡単に操作できるよう全輪駆動方式とすること。
- (4) レールは既に設置されているものを利用し、下部転倒防止の耐震対策が機能すること。
- (5) ハンドルに内蔵されたクラッチ機構により、ハンドルを回す力を車輪に伝えるが、車輪からの回転力をハンドルに伝えないこと。また、ハンドル 1 回転での移動距離は 100mm 以上であり、満載状態であっても 3kg 以内の力で書架を動かせること。
- (6) 移動書架のすべてに、レバー等の操作により書架の動きを止めるロック機構を備えていること。
- (7) 震度 5 弱程度の地震が発生した場合に、書架の転倒および図書の落下を防ぐ装置を備えていること。また、装置が作動したとき、書架間に人がいた場合は書架に挟まれない仕組みを備えていること。

9 保守

- (1) 設置後、1年以内に発生した故障については保証期間とし、無償で速やかに修理すること。
- (2) 納入者の設計、製作及び施工の不都合により障害が生じた場合は、保証期間を問わず無償で速やかに修復すること。

10 その他

- (1) 物品の納入に際しては、搬入、据付および調整を行うこと。
- (2) ハンドル式集密書架設置にあたり、既存のスチールラックの撤去及び本学指定場所への搬出を行うこと。
- (3) 製作前に現場確認を行い、作業日程表および図面を提出すること。また、本学の職員による承認後、作業日程表および図面に基づき製作すること。
- (4) 指揮監督者を置き、本作業の実施にあたる本学との連絡調整は指揮監督者を通じて行うこととする。また、指揮監督者は本学の指示等を全作業従事者に確実に伝えるとともに、作業従事者の指揮および監督を行うこと。
- (5) 搬入、据付および調整の際は必要に応じて養生を行い、既存の設備を損なわないよう行うこと。また、設備を損傷した場合は受注者の責により修復すること。
- (6) 納入時には、取扱説明書の提供および職員に対して機器の操作説明を行うこと。
- (7) 仕様書および図面に明示されていない事項であっても実施上当然必要と認められる事項については、誠意をもって対応すること。
- (8) 本仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、本学の職員に照会し、その指示によるものとする。

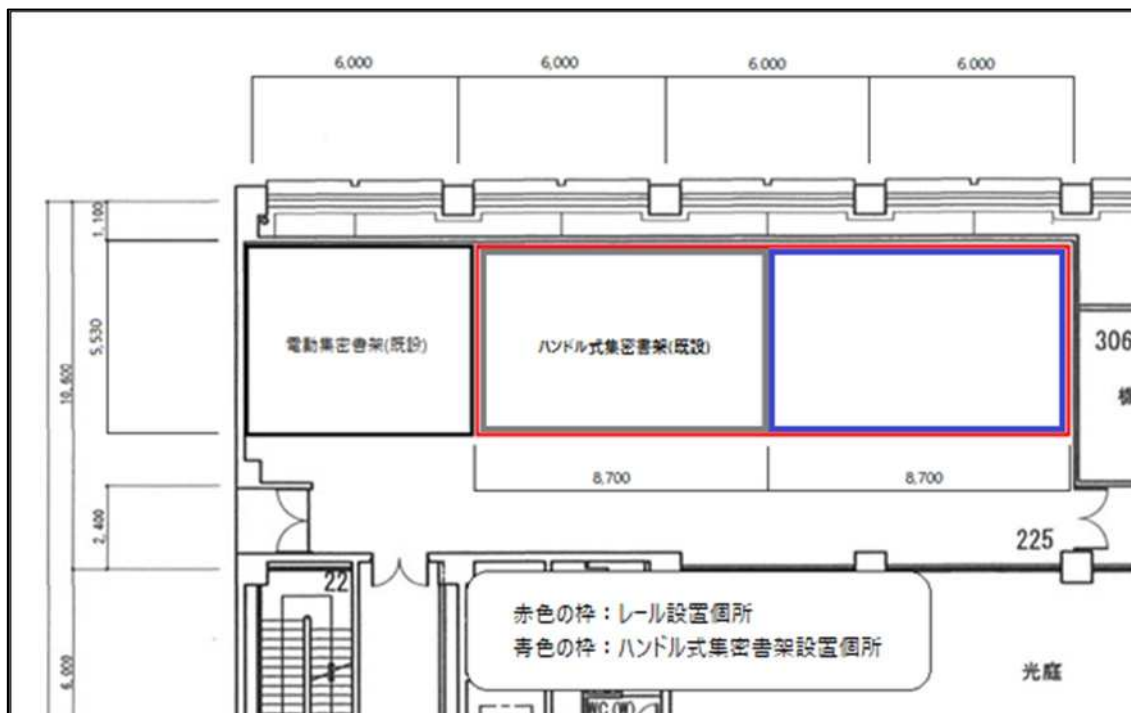
※ 本仕様書の例示品

下記と同等以上のものとする。

- ・複式固定 6 連 6 段
 - ・ 日本ファイリング株式会社製：M5S-1-470C-6R
- ・複式移動 6 連 6 段
 - ・ 日本ファイリング株式会社製：M5S-2-470C-6R

(別紙)

ハンドル式集密書架の設置場所



- ※ 図面に記した数値の単位は mm。
- ※ 書架の平面図および立面図は次ページを参照。
- ※ 図面と現況が異なる場合、現況を優先する。

